

冬将軍が

北海道小樽市

谷岡三子

いよいよ冬将軍がやってきて、冬のコート、マフラー、帽子、手袋、冬靴を準備し、庭の冬囲いや車の冬タイヤへの交換、除雪用品を出すなど、あわただしい日々がやってきました。

また半年、冬を元気に過ごせるようにと願っています。

くだもので

宮城・塩釜市

そがみよ

将来を見据えて

秋田・大仙市

ako

クマ被害深刻ですね。目先の対策も大事ですが、人口減少、過疎化、耕作放棄地も原因で、クマの生息地と人間の居住

地の境目があやふや(?)になったからという話も聞きました。将来を見据えた対策も大切ですね。美しい里山大切にしたいです。

願うばかり

栗岡春子(76)

未来を担う子どもたちが、安心して学ぶ環境を整える役目、そういう政治をする政治家が増えることを願うばかりです。

兵庫・尼崎市

松本夢子

「女性の休日」を

クマ出没だけでなく、高市政権による悪政のために、国民生活は苦しくなるばかりです。

私が育った1955年

代は、今とは違う苦し

はあり、親たちは苦勞

のたのろけけれど、人

びとの心は今ほど病んで

なかった気がします。

今の学校は、先生、子

ども、親までが苦しい。

11月1日号で紹介されたドキュメンタリー映画

「女性の休日」を見まし

た。「女性の休日」に9

割の女性が参加したこと

に驚き、そこまでにどん

なとりくみがあったの

か。浜田敬子さんの話や、

新婦人しんぶんの記事を

もう一度読み返し「全戸

にチラシを配り対話して

広げた」「1975年10

月24日の1回目以降、今

読者がつくるページ

テーマ ホットとする場所

なか。本を読む。眠くなるときもあり、目がさえるときも。読書の楽しさ。

本屋さんで至福の時

新潟・上越市 夕日

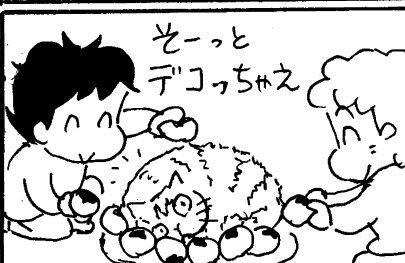
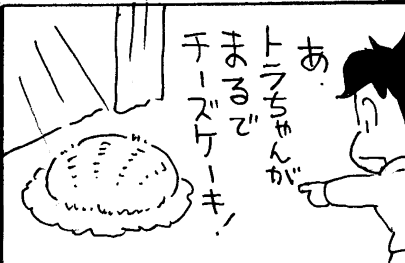
本屋さんです。気になっただけの小説や、本紙で紹介された絵本を探したりする時間が至福の時

最近では、全国のおいしい銘菓を置いている書店も多いので、そちらも目当てに、つい足しげく通っています。

川柳 削るのは比例ではなく消費税 京都・向日市 ひろし 新しいスマホの操作は人まかせ 愛媛・宇和島市 志賀五恵(84)

2026年新年号 作品募集 新年号に「読者の作品」を募集します。絵手紙、ちぎり絵などは現物で、手づくり小物、タペストリーなどはカラー写真でメールか郵送でお送りください。【締切】12月15日(月) 必着

おてんき てんきII



【訂正】11月22日号「乱楽パズル」の答えは「ABCD4つの漢字とそのフリガナを」に訂正します。

あなたも俳句

金子まさ江 選

住みにくき国に長生き秋刀魚焼く

東京部 西井千枝子

「評」住みにくき国から連想されるのは、高物価、増税、社会保障の負担増などあげればきりがないほど。「秋刀魚焼く」に作者の開き直った意地が見える。

新走り良き響きなり舌に酌む

長野県 大谷美ちこ

「評」新米で醸造した新種のうち早く出回るものを「新走り」。「舌に酌む」という巧みな措辞にわくわくした気持ちが伝わる。

待ちに待ちし戦の止みて秋の風

兵庫県 上野 景子

「評」ガザ停戦の報は、待ちに待ったという思いだ。残念ながらイスラエルの砲撃はその後も続いているが、全面的な停戦履行を願わずにはいられない。

祝ひ品は新米一キ口敬老日

京都府 花守 綾

「評」米不足に端を発し、お米の値段が高止まり。敬老会の祝ひ品喜んでいいのか、複雑ですね。

天高し空に弾ける応援歌

東京都 加藤 房江

「評」秋晴れのもとで繰り広げられる体育祭か。応援合戦の音が聞こえてきそうな一句。

心解き放した先に新たな心意気を感じる。曼殊沙華誰も来ぬ墓包みおひ

東京都 松沢 亨子

「評」曼殊沙華が供花のようですね。影踏みで足とたわむれる秋の暮

奈良県 黒木 但子

「評」心解き放した先に新たな心意気を感じる。曼殊沙華誰も来ぬ墓包みおひ

作品募集 ハガキなどで編集部「あなたも俳句」係まで。作品は未発表のものに限ります。